

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、国が地方公共団体の新型コロナ対応の取組を支援するためのもので、コロナ対応のための取組である限り、地方公共団体が自由に使うことができるものです。

南丹市では、新型コロナウイルス感染症の拡大により深刻な影響が生じた地域経済と市民生活の状況を踏まえ、感染症予防対策とあわせて中小企業等の事業者への支援や児童・生徒への教育支援を中心に本交付金を活用いたしました。

令和3年度執行額

3億4,885万6,400円

令和3年度に臨時交付金を活用した主な事業の概要

1. 地域経済回復への支援

〔臨時交付金充当額 2億2,584万400円〕

- ・売上減少事業者の支援、地域経済の早期回復のためのプレミアム付商品券の発行
- ・米の市場価格の下落による影響を受けた農業者の支援
- ・売上が前年同期比で30%以上減少している事業者への給付
- ・異なる市場への進出または在庫品に加工を施し新商品を開発する事業者への補助
- ・弁当やテイクアウトの情報発信 Web サイトを利用した割引補助
- ・市独自の衛生基準を設定し、遵守を宣言した飲食・観光事業者の衛生設備充実の補助
- ・市の指定管理施設の運営に影響が生じている指定管理者への支援金の給付

2. 幼児・児童・生徒に対する感染症対策及び家庭学習教育への支援

〔臨時交付金充当額 7,988万7,000円〕

- ・密を避けるため、スクールバスや校外学習時のバスの増便
- ・「GIGA スクール構想」の実現のための環境整備や GIGA スクールサポーターの配置
- ・保育所、幼稚園、小・中学校における感染症対策
- ・中学校の和式トイレの洋式化

3. 感染症予防対策経費

〔臨時交付金充当額 4,282万3,000円〕

- ・公共施設の空調機器の更新、和式トイレの洋式化
- ・分散業務に対応できるよう、業務用無線 LAN 環境の整備
- ・市営バス車両の抗菌加工

4. 市民生活への支援

〔臨時交付金充当額 30万6,000円〕

- ・主たる生計維持者の収入の減少が見込まれる世帯の国民健康保険税の減免